

2023年7月28日

各 位

株式会社 三十三銀行

地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて

株式会社三十三銀行(頭取:渡辺 三憲)の地域密着型金融の推進による金融仲介機能の発揮に向けた2022年度の取組状況について、お知らせいたします。

当行では、2016年9月に金融庁が公表した「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、より一層金融仲介機能の質を高めてまいります。

(次ページ以降に、具体的な取組状況を掲載しています。)

以 上

[お問い合わせ先]

担 当	経営企画部	石原	059-354-7187
-----	-------	----	--------------

中小企業の経営改善及び地域活性化のための取組み状況

1. 中小企業の経営支援に関する取組方針

当行は、中小企業等のお客さまとのリレーションの深化を図るとともに、円滑な信用供与や経営課題に対する最適なソリューションの提供を行うことで、お客さまの企業価値向上にグループ一体となって取り組んでまいります。

2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

お客さまの資金ニーズや経営課題に対応した迅速な融資や質の高いソリューションを提供するため、営業推進体制の整備・拡充を図ってまいります。

また、社会・経済環境の変化や多様化、高度化、複雑化するお客さまのニーズに的確に対応するとともに、当行の土台となり将来の成長を牽引していく人材の充実を図るため、高度なビジネススキルを有する人材の育成に取り組んでまいります。

〈営業推進体制〉

- ・ 営業店については、お客さまとの緊密な関係を構築するうえで最重要の接点と位置づけ、原則、すべての金融サービスを提供するフルバンク体制としています。
- ・ 事業承継、M&A、人材紹介業務、IT・DX化支援等の専担者の配置による高度なソリューション支援体制を構築し、本部と営業店が連携して質の高いソリューションの提供に取り組んでいます。

〈人材育成〉

- ・ 対面研修だけでなく、オンライン研修の実施やe-learningの活用により、ビジネススキルの向上に取り組んでいます。
- ・ メガバンクやシンクタンクへの外部トレーナーによる戦略部門の強化や、ハウスメーカー、情報・通信システム会社などへの短期出向を通じて銀行の枠組みを越えた人材の育成に取り組んでいます。

ベンチマーク

本業支援に関連する研修等の実施回数、参加者数、及び同趣旨の取組みに資する資格取得者数

(単位：回、名)

	2022/3期	2023/3期
研修実施回数	10	29
参加者数	267	1,071
資格取得者数	362	367

3. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

ベンチマーク

地域別の取引先数		
(単位：社)		
	2022/3末	2023/3末
地元	17,837	17,849
三重	12,952	12,897
愛知	4,885	4,952
地元外	2,032	2,037
合計	19,869	19,886

メインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標等の改善が見られた先数、及び同先に対する融資額の推移

(単位：社、億円)		
	2022/3末	2023/3末
メイン先	6,452	6,333
うち経営指標等が改善した先	3,948	4,429
メイン先の融資残高	7,012	6,593

3年間の事業年度末の融資残高の推移

2021/3末	2022/3末	2023/3末
3,859	3,952	3,821

ライフステージ別の 与信先数、融資残高	創業期		成長期		安定期		低迷期		再生期	
	2022/3末	2023/3末	2022/3末	2023/3末	2022/3末	2023/3末	2022/3末	2023/3末	2022/3末	2023/3末
	1,706先	1,339先	1,968先	2,192先	12,536先	12,035先	1,173先	1,445先	768先	828先
	1,693億円	1,433億円	2,102億円	2,030億円	10,605億円	10,738億円	1,018億円	1,266億円	467億円	553億円

(単位：件、%)		
	2022/3期	2023/3期
経営者保証に関する ガイドラインの活用 件数、及び新規融資 件数に占める割合		
ガイドラインの活用件数	3,883	3,555
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	28.3	27.9

(1) 創業・新事業開拓期の支援

➤ 事業立上げ時の円滑な対応

創業・新事業に対するサポートを積極的に行い、2022年度は196先に対し創業支援を、428先に対しファイナンス支援を実施し、創業時等の事業先のニーズに積極的に対応しました。

➤ 「ビジネスプランコンテスト」等による起業家支援

三重県・愛知県における創業・新事業を支援するため、ビジネスプランコンテストの応募者を募集し、2022年度は68件（一般コース33件、学生コース35件）の応募をいただき、そのうち10件（一般コース7件、学生コース3件）を表彰しました。今後、コンテストの受賞者に対し、ビジネスプラン実現に向けた事業化サポートを1年間実施します。

➤ 商工会議所等と連携した創業・新事業支援セミナーの実施

四日市商工会議所より「創業塾」、伊賀市商工会より「創業スクール」の運営を受託し、三十三総研のコンサルタントを講師として派遣しました。

ベンチマーク

金融機関が関与した創業、第二創業の件数		
(単位：件)		
	2022/3期	2023/3期
創業件数	572	687
第二創業件数	1	1

創業支援先数（支援内容別）		
(単位：社)		
	2022/3期	2023/3期
産学官連携による創業・新事業開拓支援として公的機関に紹介を行った先数	0	0
融資支援を行った先数	288	428
創業計画の策定を支援した先、及びビジネスプランコンテストによる支援を行った先数	132	196
各種補助金・助成金の申請支援を行った先数	152	63

(2) 成長期の支援

➤ 高度なソリューション支援体制の構築

店舗統合や業務効率化を通じて創出される人的リソースを事業承継、M&A、人材紹介業務、IT・DX化支援などの戦略部門に再配置し、実効的な顧客支援体制の構築とソリューション営業体制の拡充に取り組みました。

➤ 本業支援に対する体制整備

営業本部内に「本業支援チーム」を設置し、お客さまの経営課題の相談から解決策の提案・支援までをワンストップで提供できる体制を構築しました。

<対象業務>

人材紹介事業、IT・DX化支援業務、ビジネスマッチング、補助金申請・利子補給支援、SDGs・脱炭素支援

➤ 多様な資金調達手段の提供

ABLやコバナンツ活用型融資などの多様な信用供与手法を積極的に活用するするとともに、事業譲渡や事業承継に係るファイナンスに対応した独自ファンドを活用したLBOファイナンスの提供やシンジケートローンの組成等、お客さまの多様なニーズに的確に対応しました。

➤ SDGsの取組支援

お客さまのSDGsの取組支援として、ポジティブ・インパクト・ファイナンスを2022年度は28先46億円実行するなど、持続可能な事業モデル構築に取り組むお客さまへの支援に積極的に取り組みました。

また、2022年7月には、株式会社グローバルキャストと提携し、取組診断、SDGs宣言書の作成、特設ウェブサイトの構築といったSDGsへの取組に対して複合的な支援を実施する「SDGs応援パッケージ」の提供を開始したほか、アスエネ株式会社と提携し、CO₂排出量の見える化・削減クラウドサービスである「アスゼロ」の提供を開始しました。

ベンチマーク

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数・融資額、及び全与信先数及び融資額に占める割合

	(単位：社、%)	
	2022/3末	2023/3末
全与信先数	19,869	19,886
うち事業性評価融資先数	320	392
割合	1.6	1.9

	(単位：億円、%)	
	2022/3末	2023/3末
全与信残高	19,087	19,712
うち事業性評価融資残高	267	355
割合	1.4	1.8

事業性評価の結果やローカルベンチマークを示して対話を行っている先数

	(単位：社)	
	2022/3末	2023/3末
対話を行っている先数	419	504
うち労働生産性向上に資する対話先数	101	171

ソリューション提案先数

	(単位：社)	
	2022/3期	2023/3期
全取引先	19,869	19,886
うちソリューション提案先数	3,227	3,710
うち本業支援先数	874	1,080

本業支援先数

販路開拓支援を行った先数

	(単位：社)	
	2022/3期	2023/3期
地元（三重・愛知）	426	600
地元外	40	39

ファンド（創業・事業再生・地域活性化等）の活用件数

(単位：件)	
2022/3期	2023/3期
4	1

本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数

(単位：先)	
2022/3期	2023/3期
311	202

ベンチマーク

本業支援に関連する他の金融機関、政府系金融機関との提携・連携先数

(単位：社)		
	2022/3期	2023/3期
民間金融機関	23	23
政府系金融機関	2	2

中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介数

(単位：人)		
	2022/3期	2023/3期
	6	22

求人票を作成した件数、及び提携先への紹介件数

(単位：件)		
	2022/3期	2023/3期
	347	355

環境配慮型ファイナンスやトランジション・ファイナンスの取組支援件数・金額

(単位：件、百万円)		
	2022/3期	2023/3期
件数	13	28
金額	2,510	4,630

SDGs取組支援件数

(単位：件)		
	2022/3期	2023/3期
	—	113

IT活用やデジタル化支援件数

(単位：件)		
	2022/3期	2023/3期
情報提供件数	221	382
成約件数	10	97

(3) 経営改善・事業承継期の支援

➤ 事業承継・M&Aの強化

事業承継・M&A支援を行うコンサルティング営業部の人員を増員し、支援体制を強化することで、2022年度は769先の事業承継ニーズに対して支援したほか、26件のM&Aアドバイザリー契約を締結しました。

➤ 補助金等の活用支援

新分野展開、業態転換、事業再編または、これらの取組みを通じた規模拡大等を支援する「事業再構築補助金」について、2022年度は63件の申請支援を行いました。

➤ 外部機関との連携による支援

中小企業活性化協議会、経営コンサルタントなどの支援機関と連携し、「収益力改善計画」、「経営改善計画策定支援事業（405事業）」等、顧客の財務状況・資金繰りに応じた支援制度を活用し、経営改善支援に取り組みました。

ベンチマーク

事業承継支援先数、M&A支援先数

(単位：社)		
	2022/3期	2023/3期
事業承継支援先数	894	769
M&A支援先数	126	211

貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

(単位：社)		
	2022/3末	2023/3末
条件変更総数	709	778
好調先	2	4
順調先	86	87
不調先	621	687

4. 地域活性化に関する取組み状況

➤ 地域活性化のための体制整備

〈地方創生推進室〉

地元の面的活性化に資する目的で、「地方創生推進室」を設置しており、情報連携・方針決定・具体的施策の検討・推進を図るグループ横断的な体制を整備しています。

➤ 地元大学との産学連携事業の推進

地元大学（三重大学、三重短期大学、四日市大学、鈴鹿医療科学大学、皇學館大学、名古屋商科大学）と連携し、様々な取組みを実施しました。

〈三重大学〉

- ・「企画力養成演習」講義への講師派遣
- ・「三重大学と地元企業との連携セミナー」を共催
- ・地元企業との共同研究を支援

〈三重短期大学〉

- ・「企業論」を開講
- ・「キャリア形成セミナー」への講師派遣
- ・「第16回小論文・作品コンクール（テーマ：SDGsの実現に重要な「多様性」の視点から）」を共催

〈四日市大学〉

- ・「起業論」、「日本・東海地域の経済・産業」講義への講師派遣

〈鈴鹿医療科学大学〉

- ・「経済と医療」を開講

〈皇學館大学〉

- ・「伊勢志摩定住自立圏共生学」、「グローバル化と地域の経済社会」を開講

〈名古屋商科大学〉

- ・寄付講座への講師派遣

➤ 地方公共団体等との地域活性化の推進

〈地方公共団体などからの業務委託〉

三重県、四日市市、鈴鹿市、みえ松阪マラソン実行委員会（松阪市）、いなべ市、度会町、多気町、四日市商工会議所、一般社団法人グリーンクリエイティブいなべなどから合計15件の業務を受託し、農林水産に関わる事業者の支援や、地域資源を活用したブランド化、地方自治体の総合計画策定支援など、地域の活性化に向けた幅広い業務を実施しました。

➤ NPOの応援

2004年度以降、地元NPOに対して毎年寄付を行っています。

2022年度は「環境保全」「次世代育成支援」「ダイバーシティ」「まちづくり」を主な活動分野とする団体を募集し、17団体に総額100万円（各団体に2万円～16万円）を寄付しました。

➤ 植樹活動の実施

2011年より継続して、御在所ロープウェイ株式会社ならびに認定NPO法人森林（もり）の風が行っている御在所岳の樹木の保全活動に協力しています。2022年度上期は御在所岳山上で種を採取し、「三十三まなびの森」（三重郡菰野町）で育成したミズナラ、ドウダンツツジの苗木計150本を、認定NPO法人森林の風のご指導のもと、御在所岳山上に植えました。

【地域密着型金融 数値目標・実績】

		実績 (2021年度)	実績 (2022年度)	2年累計	2021年4月～2024年3月 目標 (3年累計)
地元（三重県+愛知県）事業性貸出残高		12,831億円 (年増 +119億円)	13,090億円 (年増 +259億円)	13,090億円 (2年増 +378億円)	12,925億円 (3年増 +213億円)
創業支援	支援先数	132先	196先	328先	350先
	ファイナンス先数	288先	428先	716先	1,275先
ビジネスマッチング	対応件数	1,659件	2,323件	3,982件	5,100件
	成約先数	750先	924先	1,674先	2,400先
事業承継支援件数		894件	769件	1,663件	1,575件
M&Aアドバイザリー件数		22件	26件	48件	75件